

知つて隠岐たい

新聞

島後コース

氏名

村上香菜

黒曜石

黒曜石とは、ガラス質の石です。わざた時に角かとかるので、矢じりやナイフなどの刀物として使われた他、有名なモアイ像・ツタンカーメンの目にも「見た目がきれい」、「不思議な力がある」とされ使われました。また、アクセサリーとして、現在の人も使っているそうです。

黒曜石のでき方

火山がおきる→ガラス性分のよう岩ができる
→すぐ冷やされる→黒曜石
→ゆっくり冷やされる→りゅうもん岩



ここが私の隠岐に入り

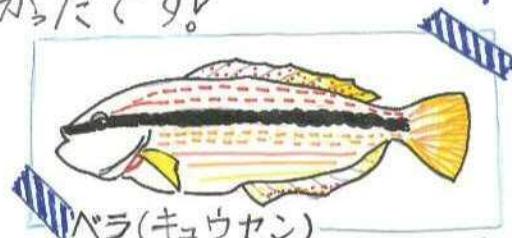
今回実際に、黒曜石のストラップ。「ラテン細工」を作ってみました。アヒビの内側を黒曜石にくっつけました。



海の生き物

サザエつかみでは、放流したサザエではなく天然のサザエもとれました。

また、釣りでは カサゴなどの魚が多量に釣れました。私は、1ひきのベラしか釣れなかたけど、とても楽しかったです！

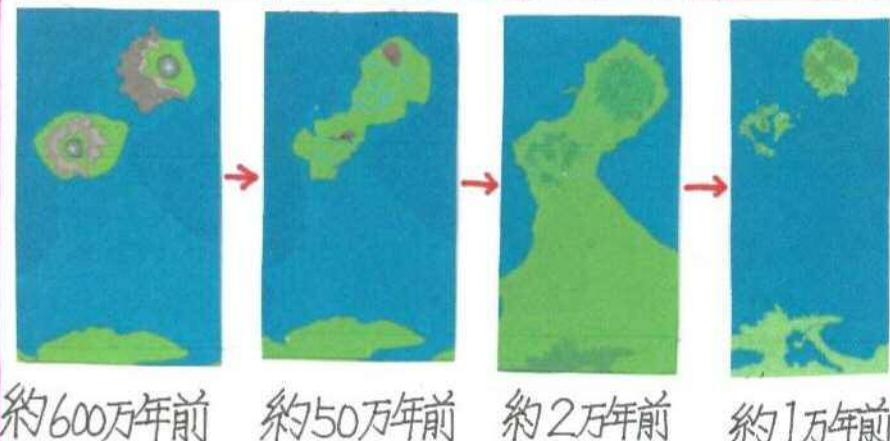


砂浜は、私の家の近くにある色とはちがい、白かったです。

また、海の色も下がすけて見え、とてもきれいでした。



隠岐のなり立ち



約600万年前 約50万年前 約2万年前 約1万年前

植物の移動

今から約2万年前の氷河期のころ、外国・北海道・沖縄などのいろいろな所から温かさを求め植物が隠岐に移動してきます。

その後氷河期が終わり、また温かくなると、大半の植物は、また元にもどっていきましたが、何種類かは隠岐の気候でも生きていけると感じ、隠岐にとどまつたのです。

伝統文化

隠岐の伝統文化には、「民謡」、「へか鍋」などがあります。

民謡とは、その土地だけで見られる独特なメロディで、隠岐では「しげさ節」という歌があります。他にもたくさんのが隠岐には残っています。

へか鍋とは、魚のすき焼きです。

隠岐では、肉より魚・貝の方が安く手に入つたからだそうです。

へか鍋の「へか」…農機具の犁の先の部分
すき焼きの「すき」…農具の鍬

感想

初めて来た隠岐は、きん張したけど、きれいな自然や伝統文化について勉強できました！友達とも仲良くなれたり、地元の方はとても優しかったです。

今回の体験学習を通して、隠岐ユネスコジオパークのすばらしさを感じる事ができました。

また、機会があつたら、隠岐に行きたいと思います。

今回協力してくださいましたみなさん
ありがとうございました。

